



www.kanuka.jp

お問い合わせ

TEL.045-328-3695

FAX.045-328-3696



なぜKDパイル工法だと可能なのか



国土交通大臣認定



(国住指第3773-1号)  
(先導地盤) 粘土質地盤  
性能評価書(一般財団法人日本建築センター)  
KD/パイル工法  
●BCJ基評-FD0217-01  
●BCJ基評-FD0218-01



(国住指第3773-2号)  
(先導地盤) 粘土質地盤  
指定書  
KD/パイル工法



(国住指第4429-1号)  
(先導地盤) 砂質地盤  
認定書  
KD/パイル工法



(国住指第4429-2号)  
(先導地盤) 砂質地盤  
指定書  
KD/パイル工法

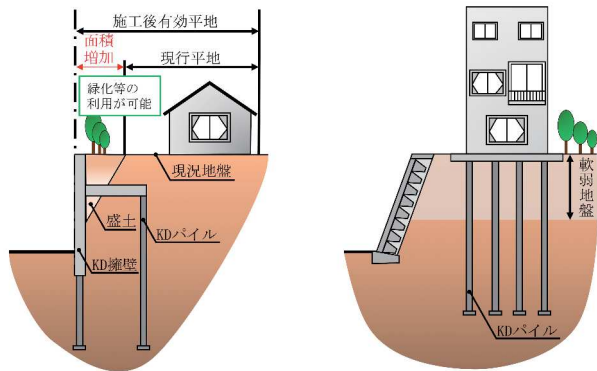
工事施工会社及び管理者

商 号 株式会社 KD建設・有限会社カヌカデザイン  
 本 社 所 在 地 神奈川県横浜市西区戸部本町51-13 松村興産ビル2F  
 建設業の許可 神奈川県知事許可(般-23)第71759  
 創 業 ・ 成 立 平成20年1月4日・平成2年11月6日  
 代 表 者 代表取締役 鹿野 嘉津博  
 事 業 内 容 擁壁における設計・施工・建築物・杭工事  
 新各号に付帯する一切の業務  
 開 発 協 力 日本大学短期大学部建築・生活デザイン学科  
 日本大学准教授 工学博士 佐藤 秀人

KDパイル工法3つのメリット

KD  
Kanuka Design

## KDパイル工法だと可能な理由



### 危険なけを最適な擁壁へ

KDパイル工法なら・・・  
 底盤が必要なく、工期が短縮できます。  
 デザイン性が高く、景観に配慮できます。  
 既存の建造物を壊すことなく構築できます。  
 地盤の悪い土地でも、耐震性・安全性を確保できます。  
 垂直の擁壁なので、敷地面積が増え、土地の有効活用ができます。  
 L型工法に比べ、土工事、コンクリート、鉄筋の使用量が約1/3に削減できます。

### KDパイル工法は保険に適用

カヌカデザインが設計を担当します。構造計算と安定計算までしっかりと設計します。  
 6つの施工方法の特許を取得しています。施工後には、擁壁保険をご用意しています。  
 安心・安全の保証書を発行いたします。保険の適用があることで、施工主様にはもちろん、近隣の住民の皆様からのご理解も得られやすいメリットがあります。  
 (特許:第4079975号・第4532435号・第4812324号・第5046742号・第5259510号・第5503822号)

### 増積擁壁の上に新築



既存擁壁に建物基礎の荷重がかかるため許可が降りない



全体を壊さず下部の玉石一部を解体し、KDパイルを用いた自立型擁壁を築造

### 施主が土地の有効利用を希望

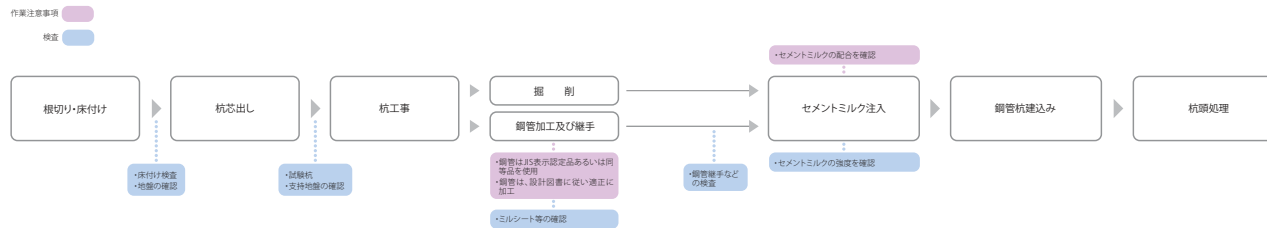


崩壊の恐れがある既存不適格擁壁



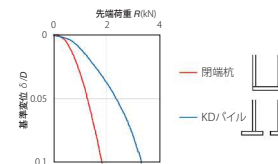
日本初の擁壁保険(PL法に関する10年保証)を適用

### 施工フロー(KDパイル工法)



### 日本大学と共同開発

#### 佐藤研究室による杭の模型実験

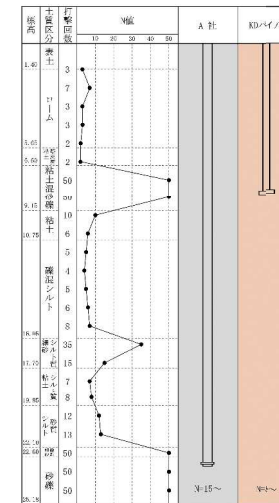


#### KDパイル開発コメント

擁壁や小規模建築物(住宅など)に用いる小口径鋼管杭は、高層ビルなどに用いる杭よりも小さな支持力でOKです。しかし、やや柔らかい地盤や、中位の粘性土に定着させる場合には、支持力が不安定になる可能性があります。KDパイル工法では、上記の問題を解決すべく、杭先端に定着円盤を設けて、支持力の安定化を図っています。また、小口径鋼管杭工法で発生しやすいトラブルを未然に防ぐための工夫を加え、適切な施工管理方法を用いています。

日本大学准教授 工学博士 佐藤秀人

### 工費を抑え、安全性を保つ



KDパイル工法なら、独自に開発した技術でN値8から施工可能です